

私のすすめるこの1冊

吉安 徹 (数学科 講師)

『数学者の思案』

河東泰之 (著)

本書は数学者によるエッセイ集です。著者は東京大学に30年以上勤めている先生で、小学生のうちに微分積分の計算ができるようになったとか、中学生の頃から東京大学に出入りして勉強会に参加していたとか、大学生の頃は本の印税で生活していたとか、有名なエピソードをいくつも持っています。こういった人は、どんな生活をして、何を考えているのでしょうか。

本書のトピックは「数学者のなり方」、「大学の中で」、「数学のコミュニティと研究」の3つです。著者の経験やエピソードを交えつつ、その時々を考えや数学者の世界の様子を綴っています。とても賢い人が書く難解な文章を想像させてしまったかもしれませんが、冒頭に述べた通り、これはエッセイ集です。文章は軽快で、6~7ページごとに完結する内容になっていますので、気軽に読んでみてください。著者のWEBページにある「どうでもよい記事」のいくつかを眺めると、文章の雰囲気がわかるかもしれません。

本書の内容から、皆さんと直接的に関係がありそうなものを1つ取り上げてみます。「試験の採点」です。数学の試験の採点は簡単でしょうか、それとも難しいでしょうか。また、他の科目についてはどうでしょうか。数学は答えが1つに決まっているのだから、それだけチェックすれば良いという考

え方がありそうです。実際、共通テストの採点はそうなっています。では、記述式の試験はどうでしょうか。あるいは、算数の文章題はどうでしょうか。

解答内容を立式、途中式、答えの3つに単純化してみましょう。立式は正しいが途中式と答えは誤り、立式も答えも正しいが途中式は誤り、答えは正しいが立式と途中式は誤りといった間違え方が考えられます。どんな問題でどのように答えるようになるのか、正誤の他の組み合わせは起き得るのか、部分点をつけるならどんな割合になるのか、ぜひ考えてみてください。答えの正誤のみの単純な二分ではないことが実感できると思います。勘が良い人は、これは試験の公平性だけでなく、児童生徒理解に繋がる話題でもあることに気付いたかもしれません。

本書の紹介に戻ります。内容の大部分はこういった話題ではなく、数学者の実態の一部を描いたものです。思わず膝を打つような視点もあれば、どうも納得がいけない意見もあるのではないかと思います。また、読んだ当初とよくよく考えた後で感想が逆転することもありそうです。著者の体験や視点を通して異文化体験しながら、普段何気なく通り過ぎてしまう場所で少し立ち止まってみませんか。この体験が皆さんの思案に繋がっていくことを期待しています。

学修相談カウンターの学修支援員による「レポート相談会」を開催しました！

7月22日(月)に学修支援員3名が集まり、レポート相談会を開催しました。

「そもそもレポートを書くにはどうすればいいの？」

「Wordで便利な機能があるって聞いたけど…」

「今レポート書いてるんですけど、相談に乗ってほしい！」

…などの質問・相談を受け付けました！



支援員が選んだ「レポート作成に役立つような本」もラーニング・コモンズに展示中！貸し出しできますのでぜひ手に取ってご覧ください。



相談会に限らず、レポートや卒論、教育実習、就活などさまざまな相談を受け付けていますので、ぜひ気軽に相談カウンターへお越しください！

－8月の予定－

【日時】1日(木)、5日(月)、6日(火)の昼休み

【場所】北館2階ラーニング・コモンズ

Webフォームもあります。

夏休み中は、相談カウンターはお休みです。10月から再開予定ですので、よろしくお願いします♪



Web相談フォーム



開館時間に関するアンケートご協力をお願い

附属図書館では、2024年4月から試験的に開館時間を短縮いたしました。これについて利用者アンケートを行いますので、ぜひ忌憚のないご意見をお寄せください。

【回答期間】令和6年7月25日(木)～10月4日(金)

【回答方法】アンケート用紙(館内で配布)を提出またはWebフォーム



WebフォームQRコード→



雑誌 nature ダイジェストに関するアンケートについて

附属図書館では、毎年7月頃から購読タイトルの見直しを行っています。

つきましては、雑誌 nature ダイジェストの利用状況を調査するため、利用者アンケートを行います。ぜひご回答ください。

【回答期間】令和6年7月30日(火)～8月23日(金)

【回答方法】アンケート用紙(館内で配布)を提出またはWebフォーム



WebフォームQRコード→



eBook 全文試し読み実施中！

【実施期間】6月21日(金)～8月20日(火) ※2ヶ月
紀伊國屋提供プラットフォーム、KinoDenにおけるeBook(電子書籍)全文試し読みを実施します！

普段は目次程度しか読めない試し読みが、期間中は1冊につき5分間読み放題！！

また、気になったeBookをリクエストすると、図書館で購入して時間を気にせず読めるようになるかもしれません。

(リクエストされたeBookは利用統計や選書方針を元に購入可否を決定します)この機会に是非、eBookの試読&リクエストをご利用ください！

まずはアクセス！



京都教育大学
それはかなう夢講座

「先生になりたいーそれはかなう夢」は、京都教育大学のシンボルフレーズです。「それはかなう夢講座」では、本学の教職員が、学部、大学院のすべての専攻、研究科の学生や教職員の皆さんを対象に、科学の魅力をわかりやすくお伝えしていきます。

第42回の報告

YouTubeで公開されています。

【講師】鈴木英太(総合教育臨床センター講師)

【テーマ】知って得する学習科学

主催:「現代的ニーズを踏まえた「理系」教員養成のためのカリキュラム開発」プロジェクト委員会

後援:京都教育大学同窓会・京都教育大学附属図書館



※今までの回も
視聴できますので
ぜひご覧ください



この夏、
専門書をさがしにでかけませんか?

夏休み期間中、5つの対象店舗へ好きな時間に行って「専門書」を選んでいただく、非集合型ブックハンティングを開催します。

詳細は下記 QR コードからご確認ください。

現在ゆるゆると〆切延長中です。みなさまふるってご参加ください。

【申込〆切】8月9日(金)

【対象期間】8月7日(水)~9月15日(日)

【対象店舗】京都、大阪、滋賀の丸善ジュンク堂 5 店舗



詳細案内



申込フォーム



オープンキャンパス 2024

8月22日(木) 8:50~16:30

通常通り開館していますが、図書館のツアーや見学を行います。



夏季休暇に伴う長期貸出について

学部生:7月24日(水)~9月20日(金)

院生・教職員:7月10日(水)~9月9日(月)

【返却期限日】10月8日(火)※卒業・修了予定者は9月10日(火)まで



日曜開館を実施します

8月4日の日曜日、10時から17時まで開館します。試験勉強などにぜひ!

メッセージボードを設置しています!
イベントのお知らせやメッセージなど、つぶやいています。



日本教育新聞電子版の閲覧ができます

日本教育新聞「記事検索データベース」サービス終了に伴い、日本教育新聞契約者のみ利用できます。

毎日更新されるニュースや、日本教育新聞に掲載された過去20年分の記事を閲覧することができます。

※利用方法は図書館 HP をご確認ください。



さんぽみち 小学校教科内容論音楽
「記譜」課題作品展示

7月24日(水)から8月9日(金)まで
リフレッシュラウンジにて展示中!



教育資料館 まなびの森ミュージアム

【8月の開館日時】

・5日(月)、26日(月)14:00~17:00

・22日(木)10:00~16:00 ※オープンキャンパスにより開館



児童書コーナー (南館1階)

今月の絵本カード(学生作)

『すいかくんがね..』
作・絵:とよたかずひこ
出版社:童心社



※児童書コーナーに
かわいいカードが
飾られていますので、ぜひ見に来て
ください。



今月の逸品(7~9月)

『タイガー手動式計算機
(PHY046)』

製造:タイガー計算機株式会社

展示場所:附属図書館

教育資料館 まなびの森ミュージアム
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/museum/>

論のくちび理のむすび

今回の執筆者 原田 信一 (産業技術科学科 教授)

生徒の成功・失敗体験と指導方法の改善に関する授業実践

原田 信一・畑 里佳子

京都教育大学紀要 2024, No.144, pp. 109-124
URI:<http://hdl.handle.net/20.500.12176/9869>



学習活動の中で、生徒は様々なつまずきや失敗を経験しますが、教師は、それらに対して適切に支援することが求められます。例えば、木材による2段のラックを製作しようとして、けがきで寸法を測り間違え、本来切断すべき寸法線ではなく、間違えて他の部分を切断したと仮定します。生徒がこのような失敗をした場合、適切に解決させるため、教師はどのようなアドバイスを行えばよいでしょうか。

技術科の授業における生徒の失敗に関する先行研究では、意欲の高い生徒は、「絶対につまずきたくない」と考える一方で、つまずいてしまった場合には、むしろその克服に向けて意欲が向上する傾向にあります。意欲の低い生徒では、「何度失敗しても良い」と考える一方で、実際につまずいた場合には、意欲が減退してしまう傾向があるなど、その実態が明らかになってきています。これらの結果から、技能習得に向けた生徒のつまずきを生かした問題解決的な学習には、生徒の意識が技能の未熟さに向きやすいという点で、一定の妥当性があるものの、つまずきに対する生徒の反応は一様でなく、とりわけ否定的・消極的な反応を呈する生徒を見極めて支援することの重要性が明らかになっています。

そこで本研究では、技術科「A 材料と加工の技術」木材加工実習における、成功・失敗時の生徒の原因帰属から有効な教員の支援、および生徒のやる気を失わせないための指導法についてその有効性を検討しました。

※本タイトルの論文は京都教育大学紀要 144号に掲載されています。

※京都教育大学リポジトリ「クエリ(KUERe)」の森<https://ir.kyokyo-u.ac.jp/>に掲載されています。

開館日程

□9:00-20:00 ■9:00-17:00 ■10:00-17:00 ■休館(CLOSED)

2024年8月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

7/31-8/6 前期末試験
8/7-9/30 夏季休業
8/15-8/16 夏季一斉休業

2024年9月						
日	月	火	水	木	金	土
1	2	3	4	5	6	7
8	9	10	11	12	13	14
15	16	17	18	19	20	21
22	23	24	25	26	27	28
29	30					

9/4 館内整理日

※開館日程につきましては、変更となる場合がございますのでホームページをご確認ください。

●京都教育大学附属図書館ホームページ
<https://www.kyokyo-u.ac.jp/library/>
(QRコード→)



京大図書館 News No.287 (2024年8月号)
発行日:2024年8月1日
編集発行:京都教育大学附属図書館
問い合わせ先:library@kyokyo-u.ac.jp